

インドネシア情勢に関する新聞記事

I インドネシアの政治・人権状況

番号	日付	新聞	記事内容
001	1965. 10. 2	朝日	9月30日事件 「共産党は沈黙守る」
002	1965. 10. 4	朝日	9月30日事件 「陸軍共産紙を弾圧 アンタラ通信閉鎖」
003	1965. 10. 29	朝日	9月30日事件 「共産党系の反乱激化 放火や殺害 中・東部ジャワ各地」
004	1965. 12. 16		9月30日事件 「中央情報局を最高作戦司令部に編入 インドネシア陸相言明」
005	1974. 1. 16	朝日	マクク事件 「燃え上がった反日の炎 アジア外交の多難象徴」
006	1975. 11. 29		東チモール 「一方的に独立宣言 チモール革命戦線 ディリに新国旗を掲揚」
007	1975. 11. 30		東チモール 「チモール紛争国際化の兆し 併合を共同宣言」
008	1975. 12. 8	朝日	東チモール 「インドネシア軍の支援で合併派が首都を占領」
009	1975. 12. 15	朝日	東チモール 「インドネシアが併合 ポルトガル領オエクシ」
010	1975. 12. 23		東チモール 「インドネシア軍の早期撤退を要請」
011	1976. 7. 16	朝日	東チモール 「東チモールを事実上併合 国会が法案を可決」
012	1978. 1. 22	朝日	学生運動弾圧 「インドネシア学生リーダー 百人以上を逮捕 『反スハルト』押さえ込み」
013	1978. 2. 10	朝日	学生運動弾圧 「バンドン 学生、軍と再衝突 工科大封鎖、百人も逮捕」
014	1978. 2. 17	朝日	学生運動弾圧 「バンドン工大学長更迭」
015	1984. 9. 13	朝日	タンジュンプリ 「ジャカルタ 暴動? 10人超す死者 警官と衝突、商店襲う」
016	1984. 10. 31	朝日	タンジュンプリ 「インドネシアの軍弾薬庫爆発、政権の威信に影響 背後に体制内抗争説も」
017	1984. 11. 12	朝日	タンジュンプリ 「スハルト政権、正念場に 軍部に腐敗刷新の動き」
018	1984. 12. 4	朝日	タンジュンプリ 「インドネシア政府、本社ジャカルタ支局長に国外退去命令」
019	1985. 10. 6	朝日	タンジュンプリ 「国外の軍批判にスハルト大統領反発」
020	1986. 1. 9	朝日	タンジュンプリ 「元ASEAN事務局長に国家転覆罪で実刑 インドネシア」
021	1986. 2. 3	朝日	タンジュンプリ 「裁かれた退役将軍 インドネシアの裁判と政治(特オク事件 派員報告)」
022	1986. 10. 10	朝日	タンジュンプリ 「インドネシア、有力タ刊紙『シナール・ハラパン』をオク事件 発禁へ」

023	1986. 10. 20	朝日	タンジュンプリ「夕刊紙発禁、突然打ち切られたスハルト後継論争 オク事件 (特派員報告)」
024	1990. 9. 25	共同 通信	タンジュンプリ「新党結成を呼び掛け 反スハルト派のダルソノ氏」 オク事件
025	1996. 7. 27	共同 通信	タンジュンプリ「民主化運動の歩み(インドネシア警察機動隊が民主 オク事件 党本部を急襲)」
026	1998. 2. 3	共同 通信	タンジュンプリ「イスラム教徒が国会デモ 華人商店攻撃激化の恐 オク事件 れも」
027	1998. 6. 27	共同 通信	タンジュンプリ「スハルト氏の告訴を準備 ライス氏が言明」 オク事件
028	2000. 10. 14	共同 通信	タンジュンプリ「元副大統領らの捜査勧告 スハルト時代の流血事 オク事件 件」

II 不正蓄財問題

番号	日付	新聞	記事内容
029	1976. 9. 29	朝日	「スハルト政権に影 インドネシア」
030	1976. 10. 13	朝日	「“離陸”へ続く苦闘 インドネシア経済を見る(下)」
031	1986. 4. 24	朝日	「インドネシア、豪紙のスハルト疑惑報道に報復 観光客締め出し」
032	1986. 4. 29	朝日	「インドネシア政府、豪記者の入国拒否」
033	1986. 7. 9	朝日	「スハルト大統領、蓄財疑惑否定」
034	1986. 11. 18	朝日	「インドネシアが豪記者追放」
035	1998. 2. 23	朝日	「疲労する長期政権 インドネシア-スハルト7選へ 下」
036	1998. 5. 22	朝日	「絶てるか 同族資本」
037	1998. 5. 22	朝日	「ODA・民間投資、迫られる見直し スハルト大統 領辞任で日本」
038	1998. 9. 5	朝日	「スハルト氏次男に逮捕状 インドネシア 『蓄財』 追求強まる」
039	1998. 12. 31	朝日	「674億円スハルト一族らの汚職で被害」